



天竜川・浜名湖地域合併20周年記念ロゴマークを制作した畑さん＝浜松市役所で

文化芸大・畑さん表彰

天竜川・浜名湖地域合併20周年ロゴ考案

天竜川・浜名湖地域合併20周年記念のロゴマークを制作した静岡文化芸術大デザイン学部2年畑あかりさん(19)の表彰式が29日、浜松市役所であった。畑さんは「自分のデザインが地域の皆さんに気に入ってもらったり、役立ったりすることはすごくうれしい」と喜びを語った。

中央区を青、浜名区をオレンジ、天竜区を緑で表現し、楽器、うなぎ、お茶をそれぞれにデザイン。これらを一つの円でつなげることで、三つの地区の一体感を表した。見やすさと表現したい要素の分かりやすさを重視したという。

表彰した中野祐介市長は「合併20周年の節目に浜松の良いところ、良い物を再発見する取り組みを進める中で、まさに浜松の良さを象徴するロゴマークになった。多くの皆さんに浜松は良いところだと思ってもらえるように活用していきたい」と感謝した。

ロゴマークは、同じ大学の3作品の中から市民投票で決定。畑さんの作品は、計5654票のうち得票率44・2%だった。今後、ノートや手提げ袋といったノベルティグッズにも採用されるなど、さまざまな場面で活用される。

(村松秀規)